

平成28年第4回刈谷市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成28年4月28日(木) 午後2時00分
- 2 場 所 刈谷市役所 7階 701会議室
- 3 議事日程
- 第1議事 前回会議録の承認について
- 第2議事 委員長報告
- 第3議事 教育長報告
- 第4議事 承認第4号 専決処分(刈谷市文化財保護審議会委員の委嘱)について
- 承認第5号 専決処分(刈谷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱)について
- 承認第6号 専決処分(刈谷市学校給食センター運営委員会委員の委嘱)について
- 承認第7号 専決処分(刈谷市学校給食アレルギー対応給食事業実施委員会委員の委嘱)について
- 承認第8号 専決処分(学区外就学)について
- 承認第9号 専決処分(刈谷市公民館長の解職及び任命)について
- 承認第10号 専決処分(刈谷市社会教育委員の委嘱)について
- 承認第11号 専決処分(刈谷市図書館協議会委員の解職及び任命)について
- 承認第12号 専決処分(刈谷市スポーツ推進委員の委嘱)について
- 承認第13号 専決処分(刈谷市立小中学校体育施設スポーツ開放運営委員会委員の委嘱)について
- 承認第14号 専決処分(刈谷市スポーツ推進審議会委員の任命)について
- 第5議事 部課長報告
各課定例報告、事務分担表
平成28年度区域外就学届一覧表について
平成28年度始業式・入学式に参加できなかった児童生徒について
平成28年度創意ある学校づくり事業総括表について
- 4 出席委員
- | | |
|-------|---------|
| 委 員 長 | 池 田 裕 幸 |
| 委 員 | 日 下 ゆかり |
| 委 員 | 神 谷 修 |
| 委 員 | 畠 留 美 |
| 教 育 長 | 太 田 武 司 |
- 5 委員以外の出席者
- | | |
|-------------|---------|
| 教 育 部 長 | 間 瀬 一 芳 |
| 教 育 総 務 課 長 | 加 藤 幹 雄 |
| 学 校 教 育 課 長 | 神 谷 拓 生 |

生涯学習課長	野村 妙子
スポーツ課長	加藤 謙司
文化観光課長	神谷 浩彦
教育総務課課長補佐兼施設係長	塚本 吉郎
教育総務課総務係長	神谷 友理
教育総務課総務係主事(書記)	天野 愛子
文化観光課副主幹兼文化財係長	村瀬 典章

開会宣言

会議開始時間 午後2時00分

=====
【第1議事】

委員長：第1議事 前回会議録の承認について上程

教育総務課総務係長：前回定例会の会議録について訂正の無い旨を報告

=====
第1議事 承認
=====

【第2議事】

委員長：第2議事 委員長報告について上程

委員長報告

- 3／25 ・平成27年市刈谷市奨学会第3回理事会
- 4／8 ・教育委員会部会歓送迎会
- 15 ・第57回刈谷市長杯総合体育大会総合開会式
- 21 ・平成28年度刈谷市教育研究会総会
- 22 ・平成28年度校長・教頭歓送迎会
- 26 ・平成28年度刈谷市奨学会総会

【第3議事】

委員長：第3議事 教育長報告について上程

教育長報告

- 4／21 ・第26回東海北陸都市教育長協議会定期総会並びに研究大会
～22
- 27 ・三河部都市教育長協議会

委員長：第2議事 第3議事について質疑を許可

質疑なし

第2議事、第3議事

承認

【第4議事：承認第4号】

委員長：第4議事 承認第4号 専決処分（刈谷市文化財保護審議会委員の委嘱）について上程

文化観光課長：承認第4号について説明

委員長：承認第4号について、質疑を許可

教育長：委員の中で、渡部さんが昨年度から代わられたということですか。

文化観光課長：松原さんが今年度から新たに委嘱させていただく方です。

教育長：松原さんは社会教育委員もされてみえますよね。

文化観光課長：そうです。

第4議事：承認第4号

承認

【第4議事：承認第5号～承認第7号】

委員長：第4議事 承認第5号～承認第7号 専決処分（刈谷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱）についてから、専決処分（刈谷市学校給食アレルギー対応給食事業実施委員会委員の委嘱）についてまで上程

教育総務課長：承認第5号～承認第7号について説明

委員長：承認第5号～承認第7号について質疑を許可

質疑なし

第4議事 承認第5号～承認第7号

承認

【第4議事：承認第8号】

委員長：第4議事 承認第8号 専決処分（学区外就学）について上程

学校教育課長：承認第8号について説明

委員長：承認第8号について質疑を許可

質疑なし

第4議事 承認第8号

承認

【第4議事：承認第9号～承認第11号】

委員長：第4議事 承認第9号～承認第11号 専決処分（刈谷市公民館長の解職及び任命）についてから、専決処分（刈谷市図書館協議会委員の解職及び任命）についてまで上程

生涯学習課長：承認第9号～承認第11号について説明

委員長：承認第9号～承認第11号について質疑を許可

質疑なし

第4議事 承認第9号～承認第11号

承認

【第4議事：承認第12号～承認第14号】

委員長：第4議事 承認第12号～承認第14号 専決処分（刈谷市スポーツ推進委員の委嘱）についてから、専決処分（刈谷市スポーツ推進審議会委員の任命）についてまで上程

スポーツ課長：承認第12号～承認第14号について説明

委員長：承認第12号～承認第14号について質疑を許可

質疑なし

第4議事 承認第12号～承認第14号

承認

【第5議事：部課長報告】

委員長：第5議事 部課長報告のうち、各課定例報告について上程

教育総務課長：各課事務分担表、5月分給食献立、5月分アレルギー献立表について説明

学校教育課長：4月7日現在の児童・生徒数について説明

5月分行事予定について説明

生涯学習課長：3月分生涯学習関係施設利用状況について説明

3月分市民休暇村客室等稼働状況について説明

3月分図書館、美術館、総合文化センター、郷土資料館利用状況について説明

平成27年度生涯学習関係施設利用状況について説明

平成27年度市民休暇村客室等稼働状況について説明

平成27年度図書館、美術館、総合文化センター、郷土資料館利用状況について説明

総合文化センターの今後の予定案内

スポーツ課長：3月分体育施設使用状況について説明

5月分行事予定について説明

平成27年度体育施設使用状況について説明

委員長：第5議事 部課長報告のうち、各課定例報告について質疑を許可

畠委員：今年の中学校観劇会の内容を教えてください。

学校教育課長：和楽器演奏集団「独楽」による和太鼓、尺八、笙（笛）、箏（琴）による演奏です。生徒も体験できる演題になっております。

畠委員：各学校で演奏がされるということですか。

学校教育課長：そうです。午前の部、午後の部で3日間かけて各学校で行う予定です。

日下委員：アレルギー対応給食についてです。鶏卵アレルギーが7名、牛乳アレルギーが9名の増加とありますが、この増加分は新1年生ということですか。

教育総務課長：新1年生だけの数値ではありません。転入者も含まれます。

日下委員：年々増えている状況ですか。

教育総務課長：増加傾向にあると認識しております。

日下委員：以前に幼稚園で誤食がありましたので、現場の職員の方に気をつけるように言っていたら良いと思います。

教育長：アレルギーは、極端に増えることはありませんが、減ることはないですね。

日下委員：刈谷市学校給食アレルギー対応給食事業実施委員会委員の中に、刈谷アレルギー児の会の方がいらっしゃいましたね。

教育長：かりがね小学校区の保護者さんで、強度のアレルギーを持つお子さんをお持ちの方です。刈谷アレルギー児の会は、学校へ向けたものというより、どちらかというところとアレルギーを持つ子の親を対象とした知識や情報を交換する会です。

教育長：市民休暇村の4月の客室稼働率が、例年非常に良いというイメージがありますが、今年はどうですか。

生涯学習課長：4月分につきましては、現在集計中ですが、例年通り稼働率は良いと思います。

委員長：リピーターの方が多いということでしょうか。

生涯学習課長：アンケート結果からリピーターが多いと言う印象はあります。また子どもや若い夫婦の利用も増えてきているとの印象も持っています。また、新たな指定管理期間となって1年目ですので、今までのアンケートデータだけでなく、宿泊者のデータも依頼しています。

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度区域外就学届一覧表について上程

学校教育課長：平成28年度区域外就学届一覧表について説明

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度区域外就学届一覧表について質疑を許可

教育長：刈谷市としては、ここ2、3年区域外就学は減っているという状況です。特別支援学校への区域外就学はやむを得ないことでありますので、その数を除き、国立・私立中学校への進学数のみを見ても減っています。

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度始業式・入学式に参加できなかった児童生徒について上程

学校教育課長：平成28年度始業式・入学式に参加できなかった児童生徒について説明

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度始業式・入学式に参加できなかった児童生徒について質疑を許可

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度創意ある学校づくり事業総括表について上程

学校教育課長：平成28年度創意ある学校づくり事業総括表について説明

委員長：第5議事 部課長報告のうち、平成28年度創意ある学校づくり事業総括表について質疑を許可

委員長：要求額と査定額の開きがありますが。

学校教育課長：その要因のひとつに、今年度予算化された学級集団アセスメント検査というものがあります。それぞれ学校ごとに実施希望学年、クラス数分を要求額に含めたため、実施希望を多く設定した学校は査定額と開きがあると考えられます。

神谷委員：予算査定合計額が平成27年度と全く同額ですが、これは偶然ですか。

学校教育課長：同額を要求した結果です。

神谷委員：つまり予算査定合計額を、各学校へ配分するということですね。

学校教育課長：そうです。

神谷委員：配分方法についてですが、各学校様々な内容で予算要求を行っていることと思います。要求に対していくらかの割合で査定額を決定するなど、査定額はどのように決定しているのですか。査定を行う組織はあるのですか。

学校教育課長：査定の基準はあります。備品や教員の研修などは、含めないというルールにしています。

神谷委員：だめもとで要求を行う学校もありますか。

教育長：過去に一律で予算を学校に配分した結果、なにも学校内で工夫せず事業を行う学校と、やりくりを工夫して事業を行う学校がありました。行政評価委員の中には、一律で配分してもよいのではという声もありましたが、効率と事業内容の質には差が出るため、学校から要求された予算に査定を入れるようにしています。例えば双葉小学校は、要求額に上乗せされた査定額が付いています。これは双葉小学校が前年度より行っている事業の内容を評価し、査定額に上乗せする判断になりました。

神谷委員：要求額より査定額が高い場合もあるということですね。

教育長：あります。学校によって特色がありますので、配分予算にも差が出ます。例えば、小垣江東小学校は、「いのちの教育」と「日本一のみどり」を目標に継続的に事業を行っています。「いのちの教育」は、清水牧場より牛を借りて行っています。「日本一のみどり」につきましては、里山でおこなっております。小垣江東小学校は小さな学校ですが、以上の事業を行うにあたり管理を含めた必要経費がかかると見込み、予算を配分しています。

第5議事 部課長報告

承認

委員長：全体を通して質疑を許可

神谷委員：前月刈谷市で行われた日本代表が出場するフットサルの国際親善大会はどうでしたか。

スポーツ課長：入場者数としては、22日（金）から24日（日）までの3日間で、2,905名です。日本代表が出場する22日（金）は、1,096名、23日（土）は367名、24日（日）は1,442名という内訳になっており、日本は1勝1分けで優勝しました。こちらの大会は県との共催というかたちで行いました。24

日は選手のエスコートキッズとして亀城 FC の男子 7 名、試合前のチアダンスで朝日総合型地域スポーツクラブのキッズチア、また若干チケットの売れ行きが芳しくなかったのでスポーツ少年団のサッカーチームへ 1, 400 枚ほどチケットを配布しました。刈谷市内の小学生が見る機会ができてよかったと思っております。

神谷委員：市民への情報発信は行われたのでしょうか。売れ行きが芳しくなかったのは、入場料が高いなど、なにか理由があつてのことでしょうか。

スポーツ課長：PR 不足と言われるとそうかもしれません。その理由として、県主導の大会のため、県と日本サッカー協会を通し、チラシの配布やポスターの掲示をお願いしておりますが、チラシやポスター自体がなかなか手に入らなかったため、その点につきましては反省点であると考えています。市民だよりや市のホームページへ掲載したほか、学校教育課長に相談の上、校長会にて大会の紹介もさせていただくなどの PR 活動も行いました。人気か不人気かという点につきましては、日本代表が今年 2 月のワールドカップに敗れ、9 月のワールドカップ本戦に行けなくなったということで、若干観客のモチベーションが低いかなどの印象です。しかし遠方から来られる方もいらっしゃったので、ある一定の層は掴めていたのかなと思っております。今回初めて刈谷で国際親善試合を行ったので、これを糧にいろいろな事業を取り組めたらと思っております。

神谷委員：4 年後のワールドカップを刈谷へ誘致することも考えていますか。

スポーツ課長：2020 年東京オリンピックあとの 10 月に予定が組まれていますので、その大会の開催地として愛知県が手を挙げており、その大会会場の一つとして刈谷市も誘致を行う予定です。

委員長：タレントの菊池桃子さんが一億総活躍国民会議のメンバーで、そこでの発言がネットで一部話題になっていると聞きました。「学校の PTA は入っても入らなくてもどちらでもいいはずなのに、全員参加の雰囲気がある。」という発言をされたようです。わたし自身 PTA を経験し、負担はありますが、やってよかったという共通の思いもあります。菊池桃子さんがどのようなニュアンスで発言されたということは別に、現在日本中にこの発言が駆け巡っている状況ですが、マイナスな情報だけが取り上げられ、PTA のあり方について考え直す必要もあるかと思えます。刈谷市が落ち着いて PTA の活動を行っていくには逆風になると感じましたので、情報提供としてこの場でお伝えさせていただきました。

教育長：菊池桃子さんの発言は、どちらかというところ PTA の役員決めについて、逃げられないと言う風潮に対しての意見であり、PTA に入るか入らないという点までではないと考えています。また、地区で組の係決めでは夜遅くまで押し問答を繰り返していると聞いたことがありますので、PTA に限らず、班や組に入る分には構わないが、いざ役員などを任せられる局面になると考えてしまうというのが、世の風潮になってきているのだと感じています。菊池桃子さんもそのような前置きがあり、無理に押し付けられるような状況では、一億総活躍社会に反するのではないかということが発言の意図であると考えています。

委員長：教育長の言う通り、菊池桃子さんは PTA の役員問題についての発言をされました。しかし PTA に入るか入らないかの問題として取り上げるメディアもありました。菊

池桃子さんのように社会に向けて影響力のある方の発言は、保護者へ影響を与える可能性があると思います。そのような場合も学校現場では落ち着いて対応していただければと思います。

委員長：事務局連絡事項を許可

教育総務課総務係長：次回教育委員会定例会の日程等について確認

委員長：以上をもちまして、平成28年第4回教育委員会定例会をすべて終了いたします。

会議閉会時間

午後3時20分

委員長

教育長